システム設定マニュアル
Approach DAM
メールDMサーバー構築マニュアル

目次

はじめに 3
ご準備いただくもの 4
メール取込機能の利用について 10
メール一括配信機能の利用について 12
メールDMサーバーに固定グローバルIPが必要な構成 13

はじめに

Approach DAMでは、見込客へのメール自動配信やメールでの問い合わせを自動登録する機能を搭載しています。これらの機能をご利用になるためには、適切な環境構築が必要となります。
本書では既存のシステム構成にApproach DAMを構築するために必要な確認事項や注意点を記載します。

▶ Approach DAM利用パターン

製品を利用するにあたって自動化する顧客対応業務は、アウトバウンド業務（発信業務）とインバウンド業務（受信業務）に分けられます。それぞれの利用パターンは以下の通りです。

パターン1．メール一括配信機能（アウトバウンド・発信業務）
新製品情報をメールで一括配信したい。
メルマガなど、大量の見込客に対して情報発信を行う場合にご活用いただけます。
Approach DAMからメールの一括送信を行います。

パターン2．メール取込機能（インバウンド・受信業務）
メールでの問合せ、自社HPからの申込時の取込業務を自動化したい。
問合せ内容や問い合わせしてきたお客様情報を自動作成し、作業時間の短縮や、登録モレを防止することができます。
HPからの問合せをApproach DAMにデータを登録します。

- 導入チェックリスト
  ご準備いただくものチェックリスト
- システム構成イメージと構築上の注意点
  メール取込機能の利用について
  メール一括配信機能の利用について
  メールDMサーバーに固定グローバルIPが必要な構成

ご準備いただくもの

▶ 製品ライセンス

○・・・必須、△・・・状況により必要

製品ライセンス	説明	一括配信	メール取込
Approach DAM	Approach DAMの製品ライセンスは、ご利用人数分ご購入ください。	○	○
メールDMサーバー	メールDMサーバーのプログラムは、製品をご購入されると無償でご利用になれます。	○	△
その他連携製品	「Sales Force Assistantシリーズ」（SFA）と連携することができます。 連携製品のライセンス数は、その製品でご利用人数分ご購入ください。		

▶ サーバー

〇・・・必須、△・・・状況により必要

サーバー	説明	一括配信	メール取込
Approach DAMサーバー	Approach DAM製品専用のサーバー機をご用意ください。 ※ 製品ご購入の場合のみサーバー機が必要です。 クラウドサービスサービスご利用の場合は必要ありません。	〇	〇
メールDMサーバー	メールDMサーバー専用のサーバー機もしくはクライアントパソコンをご用意ください。 ※メールDMサーバーを外部公開する際には、セキュリティが確保できるサーバー機をご用意ください。	〇	△
メールサーバー	インターネットメールが可能なメールサーバーが必要になります。 現在ご利用中のメールサーバー（メールサービス）を利用することができます。 ※対応プロトコル： 受信メールサーバー ・・・pop3（110） 受信メールサーバー ・・・imap（143） 送信メールサーバー ・・・smtp（25、587） ※サポートされる認証機能： POP Before SMTP、AUTH-LOGIN、CRAM-MD5、OAuth2.0	△ 送信ｻｰﾊﾞｰ	△ 受信ｻｰﾊﾞｰ

▶ 固定IPアドレス

○・・・必須、△・・・状況により必要

固定IPアドレス	説明	一括配信	メール取込
Approach DAMサーバー用固定IPアドレス	Approach DAMサーバーに割り当てる固定IPアドレスをご用意ください。 ※製品ご購入の場合のみ設定が必要になります。SaaS/ASPサービスの場合は必要ありません。 ※Approach DAMを外部公開する際には、固定のグローバルIPアドレスが必要になります。	△	△
メールDMサーバー用固定IPアドレス	メールDMサーバー本体に割り当てる固定IPアドレスをご用意ください。 ※メールDMサーバーを外部公開する際には、固定のグローバルIPアドレスが必要になります。	○	△

▶ Eメールアドレス

○・・・必須、△・・・状況により必要

固定IPアドレス		一括配信	メール取込
メールDMサーバー用アカウント	メールDMサーバー専用のアカウントをご用意ください。	○	△
取込用アカウント（※1）	メールDMサーバー本体に割り当てる固定IPアドレスをご用意ください。 ※メールDMサーバーを外部公開する際には、固定のグローバルIPアドレスが必要になります。		△
配信用アカウント（※1）	発信業務のメール配信機能で利用するアカウントをご用意ください。 既にご利用のメールアドレスを利用することができます。送信されるメールの送信者（From）となります。 例えば、会社受付・代表や特定の社員（XXX@・・・.co.jp）アドレスを配信用として利用することができます。	○	
外部送信メールアカウント	メールDMサーバーとApproach DAMサーバーが連携（メールDMサーバー用アカウント宛に配信依頼のコマンドメールを送信）するためのアカウントをご用意ください。	○	

※1：一括配信機能とメール取込機能の両方をご利用の場合、「取込用アカウント」と「配信用アカウント」は同一アカウントをご利用いただいても構いません。

▶ ネットワーク環境

○・・・必須、△・・・状況により必要

ネットワーク環境	説明	一括配信	メール取込
ネットワーク環境の確認	Approach DAMを利用する環境が、インターネット接続できる環境であるかご確認ください。 また、メールDMサーバーが配置されるネットワーク環境で、プロキシ接続を利用している場合、製品が正常に稼動しない可能性があります。プロキシ接続の利用有無については事前にご確認ください。 プロキシ接続をする場合には以下の情報が必要になります。 ・プロキシサーバーのサーバー名、ポート番号、ユーザー名、パスワード ・基本(Basic)認証設定（ユーザー名、パスワード）	○	○

▶ クライアント環境

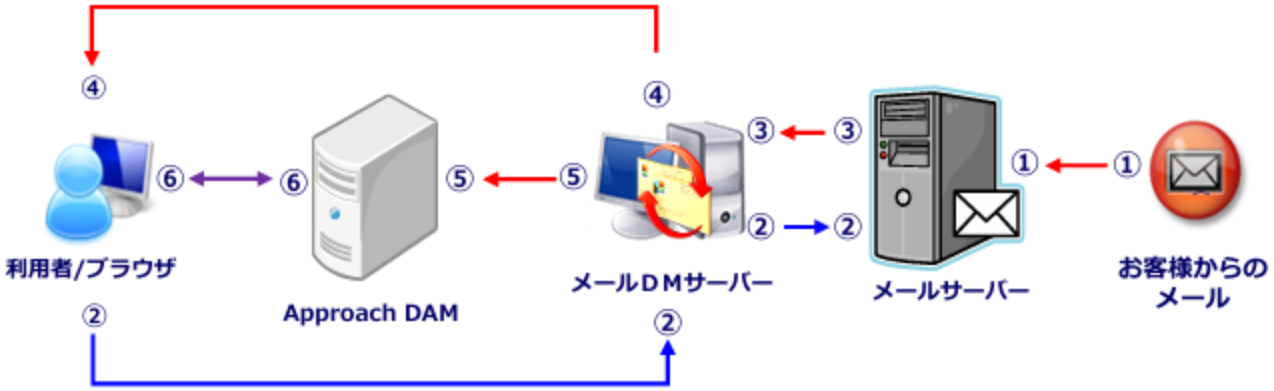
〇・・・必須、△・・・状況により必要

クライアント環境	説明	一括配信	メール取込
メーラー	メールを受信するメーラーをご用意ください。 ※NI Collabo 360（社外メール、共有メール）、Windowsメールなど ※一括配信では、メールDMサーバーが自動配信を行うため、メーラーは必要ありません。		〇
ブラウザ	Chrome Microsoft Edge Mac Safari	〇	〇

メール取込機能の利用について

見込客からメール問い合わせ内容を管理したい
メール問い合わせがあった場合、内容を自動登録して、共有化を図りスムーズな見込み管理にご活用いただけます。

【システム構成イメージ】



▶ メール取込機能の流れ

※任意のメーラーを利用する場合の流れになります。弊社グループウェア「NI Collabo 360」のメーラーを利用する場合、メールDMサーバーを利用しなくても取込機能が利用できます。

1. お問い合わせされたお客様からのメールがメールサーバに届きます。
2. 利用者がメール受信を行います。
3. メールボックスにあるメールがメールDMサーバーで受信されます。
4. 利用者にメールが届きます。
5. メール取込ルール（※）と合致した場合、Approach DAMに取り込まれます。
6. Approach DAMで、その後の問合せ対応などアプローチ履歴管理を行います。

※「メール取込ルール」とは、Approach DAMにデータを自動登録するメール条件のこと。
Approach DAM側で設定します。

⚠ 注意

- **構築上の注意点**
  1. 構築されるシステム構成によっては、メールDMサーバーに固定のグローバルIPアドレスが必要になるケースがございます。
     詳細は「メールDMサーバーに固定グローバルIPが必要な構成」をご確認ください。
  2. メールDMサーバーでは、受信ポートの**8110**又は**8143**（デフォルト）番が通信可能な状態（F/Wを開放）にしてください。

メール一括配信機能の利用について

新製品情報をメールで一括配信したい
メルマガなど、大量の見込客に対して情報発信を行う場合にご活用いただけます。

【システム構成イメージ】



▶ メール一括配信機能の流れ

1. Approach DAMの配信情報を作成します。
2. 配信依頼のコマンドメールがメールDMサーバーに設定したメールアドレス宛に送信され、メールDMサーバーがそのコマンドメールを受理することで配信予約がメールDMサーバーにセットされます。
3. 配信時間になるとメール配信を行います。

> ⚠ 注意
>
> - **構築上の注意点**
> 1. 自動配信の配信スピードは、配信間隔（10～60分）と1回の配信件数（100～500通）で設定を行うことができます。
> 例：10,000通を一括送信したい場合は、最短で約3時間20分程度かかります

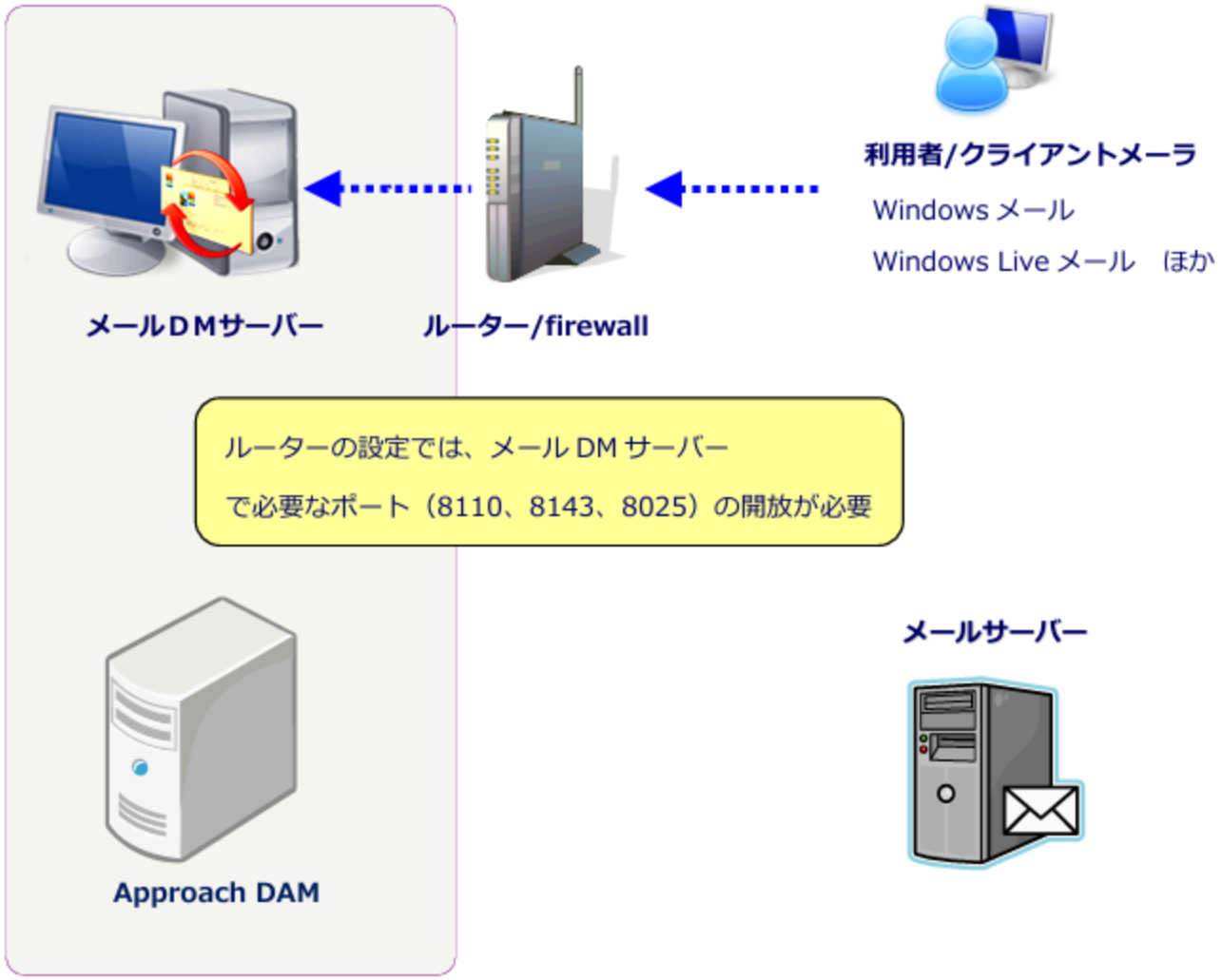
メールDMサーバーに固定グローバルIPが必要な構成

固定グローバルIPアドレスの割当が必要な構成は以下の通りです。

メール取込機能における受信経路を点線で表すと、利用者のメーラー（NI Collabo 360、Windows メールetc）が、インターネット環境からメールDMサーバーに接続する場合は、通常のメールの利用と同様にグローバルIPが必要になります。

▶ 基本構成 ご購入（社内運用）

利用者が社外からメール取込機能をクライアントメーラを利用して行う場合

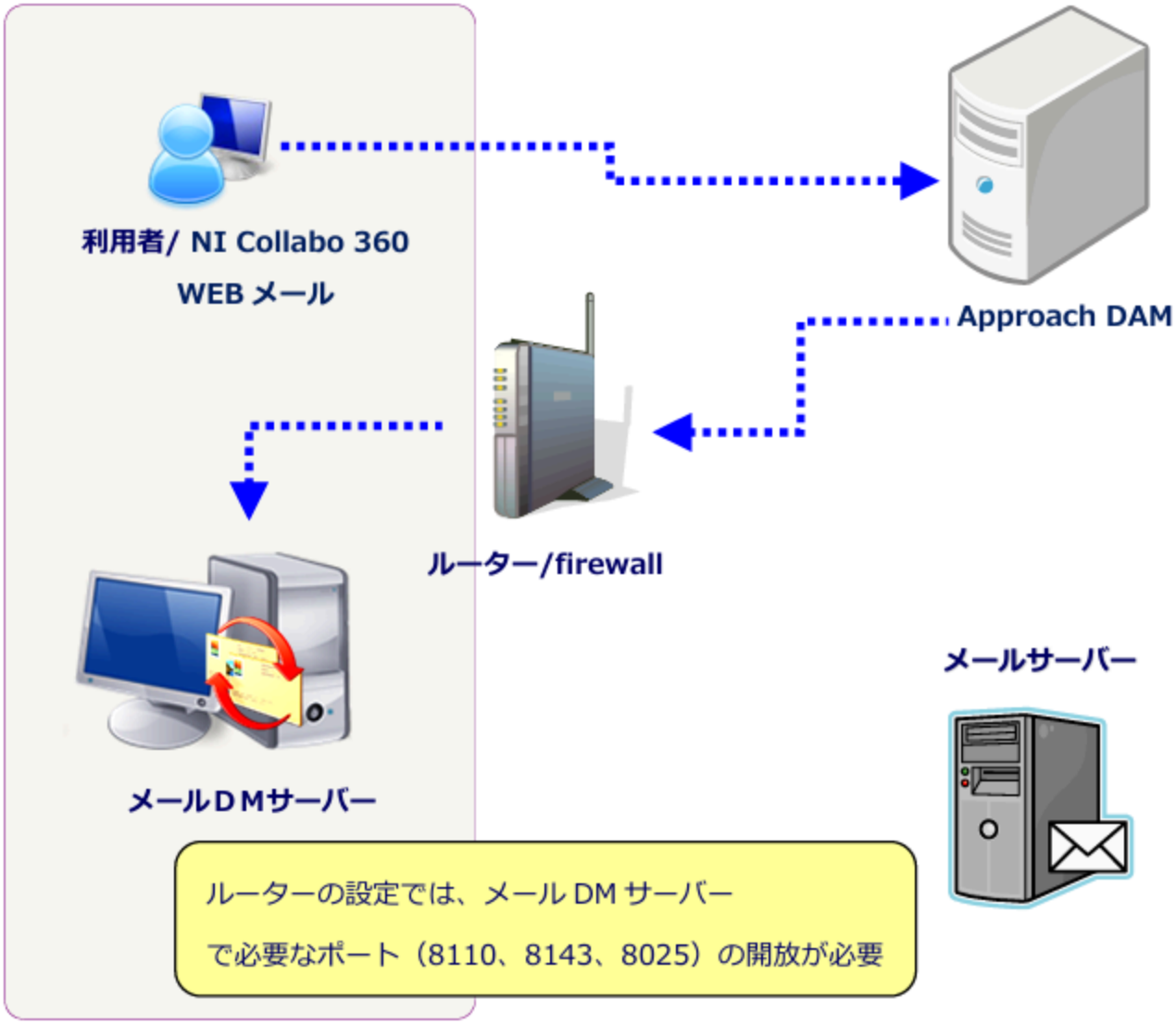


⚠ 注意

- 回避策
  取込を行うメールの受信は、メールDMサーバーのある社内のみから操作を行うようにして下さい。

▶ 基本構成 クラウドサービス運用

利用者が社内からメール取込機能をNI Collabo 360を利用して行う場合



⚠ 注意

- 回避策
  取込を行うメールの受信は、Windowsメール、Windows Liveメールなどをご利用ください。